

◆◆◆ 事務所を移転いたします ◆◆◆

— 6月22日(水) 10時から —

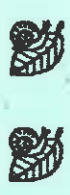
新住所・・・〒491 一宮市北園通5-6-4
五藤荘 205号 (向山小学校北)
新電話番号・・・0586-73-8707

この度、都合により事務所を移転することになりました。一宮市内を流れる大江川沿いにある向山小学校のすぐ裏(北)です。今度は、階段を上がっていただき2階の東角です。是非一度お立ち寄り下さい。開設以来3度目の事務所になります。開設以来3度目の事務所になります。開設以来3度目の事務所になります。開設以来3度目の事務所になります。開設以来3度目の事務所になります。



この度、事務所を移転することになり、今まで事務所をお貸し下さった大家さんに心から感謝申し上げます。活動の拠点であり、事務所を格別のご厚意でお借りし、自由に使わせていただきました。お陰様で、本当に力不足であり、私達が、歳月浅いにもかかわらず、なんとか活動を一つ進めることができました。会員一同心から御礼申し上げます。

この度、私達は一宮市長さんに、会の活動並びに会がかかえる窮状をご理解賜り、高齢社会に向かう福祉の一端としてたくさんある市の施設で使われていない所の一部屋を事務所に移転していただきました。お借りするのが難しいことであれば、家賃の補助を助成金として認めていただきたく思います。また、ご返事は、十分の実績を積み重ね、根拠よくお願いを続けていきたいと思います。



ケアワーカー養成講座
五月十三日より始まりました。締め切り日が始まり過ぎても参加希望の方の問い合わせが続く程の興味があり、丁度、老人保健福祉計画が策定され、私達市民の前に、その内容が提示されたばかりです。例をみない急速な高齢化は、圧倒的に在宅での介護を余儀なくさせます。しかし、在宅介護が家族の支え合いだけでは難しい時代であり、社会全体でこれを見ていくという深刻な問題が講座でも焦点になりました。
高齢者の福祉の現状
一宮市の高年福祉課長は「一宮市の保健福祉計画について、一宮市の保健福祉課長は「一宮市の保健福祉計画について、一宮市の保健福祉課長は「一宮市の保健福祉計画について、一宮市の保健福祉課長は「一宮市の保健福祉計画について、一宮市の保健福祉課長は」

**「必要なら知識身につけて」
ケアワーカーが熱心に受講**
政だけでは対応していくの限界がある。市民の方々と一体となって福祉の提供をしていかななくてはならない」と話されました。

「靴に合わせた」福祉から「足に合わせた」地域福祉を。と提言される愛知県社会福祉協議会の丹羽部長は、福祉計画が、人間の人生の尊厳をタミナルまで守り切れる水準かどうかの問題だと語られる。
一宮市の福祉計画には在宅の要介護高齢者に対し、

ホームヘルプサービスの必要度が25%となっている。これは、策定書作りの為に買った事前のアンケート調査の利用希望数を踏まえてのことになっていますが、実際に要介護者の自宅の現実をくまなく見るなど、調査の方法を考えたら、結果は違ったものになっていたのでは、いかかとお東洋大学社会学部教授の大友先生は指摘をされています。
さらに、サービス利用の壁を取り払い、利用者同士向かい合う姿勢で、ニーズを掘り起こす努力をすれば50%位の利用率になるでしょう。策定する側の発想の転換がなければ、これからの高齢者の在宅介護は対処出来ない、と話された。

☆☆ 7月の定例会 ☆☆		☆☆ 4月会員登録状況 ☆☆	
7月4日(月)	午前10時～11時30分	思いやり会館	
この日は、ケアはお休みです。事務所も午前中はお休み致します。利用会員さんご承知下さい。		協力会員	41人
		利用会員	17人
		賛助会員	86人
		計	144人
		☆☆ 4月活動状況 ☆☆	
		活動件数	6件
		活動人数	16人
		活動時間	49時間